

# 教育シンポジウム

「日本で1番子どもを応援するマチ ナゴヤ」の実現のために

日時：10月29日(日) 13:00開場/13:30開会  
会場：イーブルなごや (名古屋市女性会館) ホール  
申込期間：平成29年9月11日(月)～10月13日(金) 消印有効  
主催：名古屋市教育委員会

入場無料  
事前申込要  
託児有  
裏面参照

## 【第Ⅰ部】講演 (午後1時30分 ～午後2時40分)

1 名古屋市教育委員会の施策について

2 講演

「尾木ママの子育て、学校のお悩み、ゼーんぶ大丈夫」



講師 教育評論家 尾木 直樹氏

(法政大学特任教授・臨床教育研究所「虹」所長)

私立海城高校、東京都公立中学校教師として、22年間子どもを主役とした創造的な教育を展開。その後大学教員に転身して、合計44年間教壇に立つ。

法政大学教職課程センター長・教授を定年退官後、現在は法政大学特任教授。

主催する臨床教育研究所「虹」では、所長として現場に密着した調査・研究に取り組んでいる。

Eテレ「ウササの保護者会」等の多数の情報・バラエティ・教育番組やCMにも出演しており、「尾木ママ」の愛称で幼児からお年寄りにまで親しまれている。

## 【第Ⅱ部】パネルディスカッション (午後2時55分 ～午後4時15分)

パネリスト 尾木直樹氏、名古屋市教育委員会 教育長・教育委員



◇住所◇

名古屋市中区大井町7番25号

◇アクセス◇

地下鉄：東別院駅1番出口から東へ徒歩3分

市バス：金山26系統又は昭和巡回系統

「大井町」バス停前

◇問い合わせ◇

名古屋市教育委員会総務課

電話 052-972-3207

## 1 申込方法

(1) 申込方法 往復ハガキ 又は 名古屋市電子申請サービス

※ 応募多数の場合は抽選し、抽選結果は10月23日(月)までに連絡します。

(2) 申込人数 1組2名以内

(3) 申込定員 300名

(4) 申込締切 平成29年10月13日(金) (往復ハガキは消印有効)

(5) 往復ハガキ記載方法

＜往信裏面＞

- ① 教育シンポジウム
- ② 代表者の氏名・住所
- ③ 同伴者の氏名
- ④ 代表者の電話番号
- ⑤ 託児希望者の氏名・年齢(希望者のみ)

＜返信表面＞

代表者の郵便番号、住所、氏名

【申込先】 ※住所不要

〒460-8508 名古屋市教育委員会総務課

《往信の表面》	《返信の裏面》
<input type="checkbox"/> 〒460-8508 往信  名古屋市教育委員会 総務課 行	こちらの面には何も 記入しないでください
《返信の表面》	《往信の裏面》
<input type="checkbox"/> 〒000-0000 返信 あなたの住所・氏名を 記入してください	<ol style="list-style-type: none"><li>① 教育シンポジウム</li><li>② 代表者の 氏名・住所</li><li>③ 同伴者の 氏名</li><li>④ 代表者の 電話番号</li><li>⑤ 託児希望者の 氏名・年齢 (⑤は希望者のみ記載)</li></ol>

(6) 電子申請サービス

【パソコン】 <https://www.e-shinsei.city.nagoya.jp>

【携帯電話】 <https://www.e-shinsei.city.nagoya.jp/m/>

## 2 その他

(1) 会場では手話通訳・要約筆記を行います。

(2) 就学前のお子様をお連れの方も参加可能です。お子様の座席が必要な場合は、同伴者として記載して申込をしてください。

(3) 生後6か月から小学校就学前までのお子さんの託児を用意してあります。希望する方は、託児希望者の氏名・年齢を記載して、申込んでください(2歳未満の場合は、月齢も記載してください。)。応募多数の場合、抽選となります。

(4) 会場には駐車場はありません。公共交通機関でお越しください。

(5) 講演・パネルディスカッション中の録音・録画・写真撮影はご遠慮ください。

(6) 応募の際にいただいた個人情報は、本イベントのみに利用させていただくもので、他の目的で利用することはありません。